

一 般 質 問 通 告 書



令和6年6月4日

伊達市議会議長 様

伊達市議会議員 大 光 力
(会派名 公明党)

第2回伊達市議会定例会において下記のとおり一般質問をしたいので、伊達市議会会議規則第62条の規定により、質問の通告をいたします。

提出方法	受付月日	令和6年6月4日	受付順位	5
持参・電子メール	受付時刻	10時 50分	質問順位	5

1 伊達市の合葬墓構想について

近年、少子高齢化や核家族化の進展、後継者不足やライフスタイルの変化などに伴い、合葬墓に対するニーズが高まっているように思います。

今後、本市でも合葬墓整備に向け本格的に検討を進めていく時期ではないかと考えており、以下の3点について伺います。

(1) これまでも、数名の同僚議員が合葬墓について一般質問を行ってまいりましたが、合葬墓に関する本市の認識や考え方について伺います。

(2) 合葬墓に関する市民意見調査の実施を行なう考えがあるのか伺います。

(3) 今後、合葬墓を進めていくうえでの判断基準とは何か伺います。

2 高齢者の運転免許自主返納支援について

(1) 令和3年から令和5年までの自主返納数について伺います。

(2) 運転免許自主返納者に対し、北海道では「北海道高齢者運転免許自主返納サポート制度」がありますが、本市独自のサポート制度を行う考えがあるのか伺います。

3 買い物弱者等の支援について

(1) 買い物弱者等に対しての本市の認識について伺います。

(2) 民間の商業施設は様々なサービスを行っておりますが、今後、連携する考えがあるのか伺います。